

①まちづくりの現状について②学校施設の改修について 金銅 成悟 議員

問 ①近鉄郡山駅周辺や県中央卸売市場などのまちづくりについて国と県の動きと矛盾していないか。②学校施設について、体育館床の具体的な補修計画、及び、樹木剪定・芝刈り等の外部委託についての考えは？

答 ①それぞれ本市の将来を見据えた大きなまちづくり事業であるため、今後も国・県と密に連携し、早期実現を目指してまいります。②令和5年度に郡山中学校、郡山東中学校の体育館、郡山西中学校武道場の床板の修繕を実施予定です。他の学校の体育館床板についても老朽化の状況を判断し年次的に改修したいと考えています。樹木剪定や芝刈り等については現場の実情に応じ各学校で発注を行っています。問題解決に向け予算の確保に努めます。

①障がい者施策について②自衛隊員募集について 上田 健二 議員

問 ①視覚障がい者の踏切事故を機に踏切内に点字ブロックの敷設が進んでいますが具体的には。②18歳、22歳の個人情報を本人の同意もなく自衛隊法に基づき紙媒体で提出されている。他市では住民基本台帳法に基づき厳格な管理のもと閲覧のみとなっているが具体的には。

答 ①バリアフリー基本構想で位置づけされている県道城廻り線及び郡山城跡に向かう踏切について、国のガイドラインが示され次第整備する予定です。②令和4年度においては、18歳746人、22歳764人の名簿を自衛隊法等に基づき適正に提供したものです。なお、情報提供を望まれない方への配慮として、本市では昨年度より除外申請の受付を行っております。

国民スポーツ大会について 吉川 幸喜 議員

問 市内のスポーツ施設は老朽化しており、国民スポーツ大会の会場基準と合致するように、施設改修の必要性があると考えますが、競技会場の整備についてどのようにお考えですか。

答 本市は、8月に軟式野球の会場地として選定されました。市営球場は、建築から40年近く経過し、施設も老朽化していますので、競技者や関係者が安心・安全に競技にかかわっていただき、大会運営を円滑に進めることができるように、環境整備の必要があると考えています。また、他の競技においても、市の施設を大会で使用していただき、大会の開催をきっかけに、魅力のあるスポーツ施設としての価値を高めることができると考えています。

子どもの遊び場づくりについて 北野伊津子 議員

問 近年、BMXやスケートボードなど都市型スポーツや、屋外での3on3などに人気が集まっている。青少年の健全育成や市民の健康増進のために気軽に利用できる施設を整備するべきだと思うが、市の見解はどうか。

答 都市型スポーツなどが若者を中心に人気が高いことは承知しており、他の自治体でもこのような施設が設置されている事例も確認しております。そのような中、「風とんぼの明日を考えるワーキンググループ」で里山の駅「風とんぼ」の今後のあり方についてそのような視点を持った検討を行うとともに、整備と運営、その両面で民間活力の導入につきましても検討すべきであると考えています。

①带状疱疹予防について②学校図書館の充実について 河田 和美 議員

問 ①現在、全額自己負担の带状疱疹ワクチンの費用、全国での助成の現状、今後の本市の取り組みは？②本市の不読率の現状と読書推進のための取り組みは？

答 ①1回約2万円、2回接種で約4万円の費用を要し、全国で272自治体が助成を実施され、本年度より216の自治体が事業を開始しています。国及び県内の動向などを注視し適宜判断して参ります。②不読率の現状について、小学6年生29.5%、中学3年生48.1%で、いずれも全国平均より高く、大きな課題と考えております。今後も、読書の楽しさや意義を啓発し、家庭・地域・学校が連携し読書の魅力を伝えられるよう取り組んで参ります。

・他の質問項目：認知症の忘れ検診について

世代格差について 下地 敦志 議員

問 国民負担率の上昇により、今の若者は高齢者よりも多くの税負担をしていることについて、本市はどのように捉えているのか。また、予算作成時において、要望の取捨選択はどのような基準で行っているのか。

答 少子高齢化の進行により、高齢者への給付は増大する一方、若者人口は減少し、負担の増加に繋がっています。そのため全国的な課題として、少子化対策を含む包括的な子育て支援施策の拡充が必要と考えています。予算査定にあたりましては、事業効果、費用対効果、持続可能性など様々な要件を総合的に判断したうえで決定しています。

・他の質問項目：市外就業者に優しい市役所について